

コード	名 称	区分	コード	名 称
事業名	1029 環境保全対策事業	会計	01	一般会計
		款	04	衛生費
		項	01	保健衛生費
		目	03	環境対策費
基本 施策	19 自然と共生する、住みよいまちをつくる	細目	254	環境保全対策事業
		細々目	51	環境保全対策事業
行革大綱の重点事項番号				
担当部署	コード	653000		担当者 氏名
	名称	阿山支所住民福祉課		
		連絡先	43 - 0333 (内線)	

事務事業の概要 (Plan)

対象(誰を、何を)	住民の生活環境	※対象件数
成果(どうする)	地域住民に環境保全の重要性を認識させ、快適な生活環境を確保する	
根拠法令・要綱等		
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	環境パトロール事業
H21 事業 内容	空き地の雑草等除去の催告及び指導 年1回空き地の現地調査を行い、対象者に「催告書」を送付(19件)。その後現場確認を行う。また、近隣住民からの苦情等あれば、現場確認の上対処する。 一般廃棄物の不法投棄の監視 住民からの連絡による廃棄物の撤去 「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」に伴う街頭啓発の実施 管内大量の不法投棄物回収作業(県建設事務所、区、清掃事業課の協力)管内不法投棄多発路線の対応(防止柵、立看板の設置)	
社会情勢 の変化等		

整備内容(「施設の建設」「整備事業」のみ記入)

1 建設用地	
2 建設面積 (延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

運営体制(「施設の建設」「施設の管理・運営」のみ記入)

1 運営主体	
委託先	
2 配置人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の 類似施設	

事務事業実施にかかる業績とコスト(Do)

活動指標	指標名	単位	実績値		目標値	
			H20	H21	H22	H23
	空き地の雑草等除去の「催告書」等の送付	通	目標	19	19	19
			実績	19		
	「不法投棄監視ウィーク」啓発活動(道の駅)	人	目標	6	6	6
			実績	6		

成果指標	指標名	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
				H20	H21	H22	H23
	不法投棄の報告件数	パトロール実施後の地区件数	件	目標	2	2	2
				実績	2		
	草刈に対する近隣住民からの苦情	苦情の件数の減少	件	目標	2	2	2
				実績	2		

投入コスト	H20 決算		H21 決算		H22 当初予算		H23 当初要求	
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	
直接事業費計 (A)			54	59			59	
Aの 財源 内訳								
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他								
一般財源	0	54	59	59				
事業投入人件費 (B)	0.8人	5,760	0.8人	5,760	0.5人	3,600	0.5人	3,600
フルコスト(A)+(B)		5,760		5,814		3,659		3,659

事務事業の評価 (Check)

	判断の基準(該当項目に○をつけてください)	備考欄(特記事項)
必要性	法律(条例は除く)で実施が義務付けられている事業	
	個人の方だけでは対処し得ない社会的・経済的弱者を対象に、生活の安定を支援し、あるいは生活の安全網(セーフティネット)を整備する事業	
有効 性	特定の市民や団体を対象としたサービスであるが、サービスの提供を通じて対象者以外の第三者にも利益が及ぶ事業	
	事業開始からの目標・目的を概ね達成している事業	
	市民にとっての必要性は高いが、多額の投資が必要、あるいは事業リスクや不確実性が存在するため、民間だけではその全てを負担しきれず、これを補完する事業	
	市民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業	
	国や県、民間が同様のサービスを提供している事業	
	市民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは市民の不安を解消するために必要な規制、監視、指導、情報提供、相談等を目的とした事業	
	民間のサービスだけでは市場全体に望ましい質・量のサービスが確保できず、これを補完・先導する事業	
	受益の範囲が不特定多数の市民に及び、サービス対価の徴収ができない事業	
	事業の対象や環境の変化により、事業ニーズが薄れていない事業	
	【○をつけた場合、ニーズの具体的内容、根拠となるデータ等判断理由】	
達成 度	財政状況を考慮し、事業を休止した場合、市民生活への影響が大きい事業	
	【○をつけた場合、影響の内容及び判断理由】	
効率 性	事務事業の継続、達成度や実績を高めることで成果指標の向上が期待できる。	○
	基本施策の目的を実現するために現在の事務事業の内容は適切であり、基本施策に対して貢献度も高	○
改善 策	サービス水準や対象を見直す余地がある。	
	当初設定した計画を 100% 実施している。【計画に遅れが生じている場合、改善策】	
昨年度 の取組 状況	予算の繰越の有無	
	【予算の繰越がある場合、繰越の種別】	
今後の 方向性 (Action)	他の事業主体の活用、事業移管が可能である。	
	基本施策の中で類似・重複する事務事業がある。	
担当 部署	【事業名】	
	受益者負担を求められることができる事業である。	
改善 策	全体コストにおける負担構成は適正である。	
	コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。	

昨年度の評価結果に基づく改善策への取り組み状況

改善策	
【状況】	計画のとおり進んでいる
【詳細】	
昨年度の取組状況	

今後の方向性 (Action)

担当課長氏名	福田真由美
【方向性】	現状維持
【理由】	
事業の方向性	環境保全は快適な生活を営む上で欠かせない事業である。
現時点における課題、その他	事業実施については、市全域で統一した取り組みが必要である。
課題、その他に対する改善策(いつまでに、何を、どうする)	空き地の管理台帳の整備の充実を図る、地区(区長等)からの不法投棄の連絡を受けており、今後も継続して地区でのパトロールの実施が必要。不法投棄の現場があると、繰り返し投棄されることが多い。今後定期パトロールの回数を月1回から2回にしたい。